

2017(平成 29)年 10 月 30 日

商学部 21 期生の皆さんへ

2018(平成 30)年度「演習 I」受講申込要領

10 月 30 日（月）から 2018(平成 30)年度「演習 I」の受講申込を受付します。受講申込する者は、本受講申込要領をしっかりと確認した上で手続きを進めて下さい。

(1) 受講申込対象

- ① 21 期生 ② 14 ～ 20 期生で「演習 I」の単位を修得していない者

(2) 注意事項

- ① 「演習 I」は必修科目ではありませんが、この科目の単位を修得していなければ、「演習ⅡA・B」・「演習ⅢA・B」・「卒業論文」を履修できません。
- ② 2 年次前期の「ビジネス外国語」（必修）は「演習 I」の教員が担当するクラスを履修することになります。なお、「演習 I」を受講しない場合のクラスは商学科主任・経営学科主任の裁量で決定します。
- ③ 「演習 I」は商学科・経営学科の所属の区別に関係なく、全ての「演習 I」の中から選択できます。
- ④ 2 年次への進級時に、必ず「主専攻」および「副専攻」を決めなければなりません。その際には、演習担当教員の所属コースが影響します。必ず P2「(3) 主専攻・副専攻」を理解しておいて下さい。なお、「演習 I」を受講しない場合であっても、2 年次への進級時に、必ず「主専攻」および「副専攻」を決めなければなりません。

(3) 主専攻・副専攻

主専攻・副専攻は一度決定すると変更できないため（演習を辞めた場合でも不可）、注意してください。なお、主専攻・副専攻は卒業要件に関係します（主専攻 28 単位・副専攻 20 単位）。

① 商学科の学生の場合の主専攻・副専攻

演習担当教員の所属コース	主専攻	副専攻
商学コース	<u>商学コース</u>	主専攻以外の 3 コース
会計学コース	<u>会計学コース</u>	主専攻以外の 3 コース
経営学コース	商学 or 会計学コース	<u>経営学コース</u>
経営情報学コース	商学 or 会計学コース	<u>経営情報学コース</u>

※「演習 I」を受講しない場合は、主専攻を商学または会計学コースから選択し、副専攻を主専攻以外の 3 コースから選択しなければなりません。

② 経営学科の学生の場合の主専攻・副専攻

演習担当教員の所属コース	主専攻	副専攻
商学コース	経営学 or 経営情報学コース	<u>商学コース</u>
会計学コース	経営学 or 経営情報学コース	<u>会計学コース</u>
経営学コース	<u>経営学コース</u>	主専攻以外の 3 コース
経営情報学コース	<u>経営情報学コース</u>	主専攻以外の 3 コース

※「演習 I」を受講しない場合は、主専攻を経営学または経営情報学コースから選択し、副専攻を主専攻以外の 3 コースから選択しなければなりません。

③ 演習担当教員と所属コース

P6～7「(8) 演習テーマ表」を確認してください。

(4) 受講申込方法（書類配付）

10月30日（月）～11月6日（月）の間、教務課内配付台（証明書発行機横）に以下の書類を設置しますので、それぞれ1部のみ（計5部）受け取ってください。

- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」受講申込要領』
- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」志望申請書（第一次募集用）』
- ・『成績記入用紙』
- ・『ゼミナール紹介 冊子』
- ・『ゼミナール説明会 開催案内』

なお、『ゼミナール紹介 冊子』に記載されている教員であっても、募集を行わない（受講申込できない）場合がありますので、受講申込にあたっては、必ずP6～7「(8)演習テーマ表」を確認してください。

(5) 受講申込方法（提出）

提出期限：11月7日（火）午後1時30分まで

提出書類：・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」志望申請書（第一次募集用）』

・『成績記入用紙』

※全て黒のボールペンを用いて記入すること。また、提出時にはホッチキスで2枚を綴じること。

提出先：教務課内レポートBOX

(6) 選考方法

「書類審査」が一般的ですが、演習担当教員によっては「面接」を実施する場合があります。「面接」の実施については、10月30日（月）に商学部掲示板に詳細を掲示しますので、必ず掲示板を確認してください。

(7) 決定までの日程

<第一次募集>

①書類配付

10月30日(月)～11月6日(月)

教務課内配付台(証明書発行機横)に以下の書類を設置しますので、それぞれ1部のみ(計5部)受け取ってください。

- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」受講申込要領』
- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」志望申請書(第一次募集用)』
- ・『成績記入用紙』
- ・『ゼミナール紹介 冊子』
- ・『ゼミナール説明会 開催案内』

②提出

11月7日(火)午後1時30分まで

以下の書類に必要事項を記入の上、教務課内レポートBOXに提出してください。

- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」志望申請書(第一次募集用)』
- ・『成績記入用紙』

※全て黒のボールペンを用いて記入すること。また、提出時にはホッチキスで2枚を綴ること。

③選考結果の掲示

11月20日(月)午後1時

第一次募集の選考結果を2号館1階の学生ホールに掲示します。
受講が認められた学生は、次の履修登録(3月)の際に、必ず自身で演習担当教員の「ビジネス外国語」と「演習Ⅰ」を履修登録してください。

<第二次募集>

①書類配付・提出

11月20日(月)～11月27日(月)午後1時30分まで

第一次募集で決定しなかった学生は、教務課商学部窓口で以下の書類を受け取り、必要事項を記入の上、教務課内レポートBOXに提出してください。

- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」志望申請書(第二次募集用)』
- ・『成績記入用紙』(第一次募集の際に提出したものを返却します)

※全て黒のボールペンを用いて記入すること。また、提出時にはホッチキスで2枚を綴じること。

②選考結果の掲示

12月8日(金)午後1時

第二次募集の選考結果を2号館1階の学生ホールに掲示します。
受講が認められた学生は、次の履修登録(3月)の際に、必ず自身で演習担当教員の「ビジネス外国語」と「演習Ⅰ」を履修登録して下さい。

<第三次募集>

12月11日(月)～12月20日(水)午後5時まで

第二次募集で決定しなかった学生は、教務課商学部窓口で以下の書類を受け取った上で、追加募集を行っている演習担当教員を訪問し、面接による選考を受けてください。なお、訪問については、必ず事前に電話・メール等でアポイントメントをとり、担当教員の指示を仰いだ上で行ってください。

※教員の電話番号は学術研究所入口右側に設置されている内線電話で、メールアドレスはポータル(教員ログイン名簿)で、確認してください。

- ・『2018(平成30)年度「演習Ⅰ」志望申請書(追加募集用)』
- ・『成績記入用紙』(第二次募集の際に提出したものを返却します)

※第三次募集については、教務課内レポートBOXではなく、演習担当教員に提出してください。なお、志望申請書については、提出不要の場合もありますので、演習担当教員に要・不要を確認してください。

以上の結果、受講が認められた学生は、次の履修登録(3月)の際に、必ず自身で演習担当教員の「ビジネス外国語」と「演習Ⅰ」を履修登録して下さい。

(8) 演習テーマ表

以下の演習テーマ表を参考に、自身の将来の目標や興味・関心に基づき、志望する担当教員の「演習Ⅰ」を選択して下さい。

【商学科】

■商学コース

演習担当教員名（主な担当科目）	演習のテーマ
渦原 実男 (流通総論・流通システム論)	流通でのマーケティングとイノベーション
王 忠毅 (多国籍企業論・国際ビジネス論Ⅱ)	世界各国のビジネス文化
小川 浩昭 (保険総論・保険各論)	保険と金融の錯綜現象
西田 顕生 (証券論・証券市場論)	日本の金融・証券市場における諸問題
福田 晴仁 (ロジスティクス論・交通論)	日本の交通、物流、観光についての研究
藤川 昇悟 (国際ビジネス論Ⅰ・海外ビジネス事情Ⅰ)	日本企業のグローバル・ビジネスの現状と課題

※西野宗雄先生は、募集を行いません（受講申込できません）。

■会計学コース

演習担当教員名（主な担当科目）	演習のテーマ
伊藤 龍峰 (会計監査論Ⅰ・Ⅱ)	会社会計入門
福浦 幾巳 (租税法論Ⅰ・Ⅱ)	税法の入門
工藤 栄一郎 (会計学原理Ⅰ・Ⅱ)	簿記会計の新しい学び
高橋 聡 (財務諸表論Ⅰ・Ⅱ)	企業会計と財務分析入門

※高野学先生は、募集を行いません（受講申込できません）。

【経営学科】

■経営学コース

演習担当教員名（主な担当科目）	演習のテーマ
藤岡 豊 (国際経営論・国際経営史)	経営学入門
平木 真朗 (労務管理論・報償管理論)	働き方・生き方の社会科学
齋藤 靖 (経営管理論・経営組織論)	組織論・管理論
小野寺 香月 (経営史・日本経営史)	(日本) 経営史・企業家研究

※小野寺香月先生は、来年度着任される新任の先生です。

※佐々木武夫先生・佐藤正弘先生は、募集を行いません（受講申込できません）。

■経営情報学コース

演習担当教員名（主な担当科目）	演習のテーマ
小島 平夫 (経営統計学・ビジネス予測)	データで読み解く 「為替レートと日本企業経営の今」
田中 謙一郎 (経営科学・意思決定論)	ビジネスゲーム
吉武 春光 (情報ネットワーク論・知識情報処理論)	情報通信技術で飛躍する人工知能
史 一華 (データベース論・情報システム論)	IoT時代のシェアリングエコノミー
丸山 正博 (eビジネス論・情報セキュリティ論)	eビジネスと電子商取引
王 暁華 (生産管理論・サプライチェーン・マネジメント)	サプライチェーン・マネジメント
鄭 義哲 (財務管理論Ⅰ・Ⅱ)	投資家の目で会社を見る(株式投資)

以上